

エコ自動運転

ワンタッチ操作で室内・屋外温度に応じた自動運転を行います。

エコ自動運転について

エコ自動運転を行うと、室内・屋外温度に応じて、自動で最適な温度と運転モード(除湿、冷房、暖房のいずれか)を選び、冷やしすぎ、暖めすぎを防止し、快適性と省エネを両立することができます。

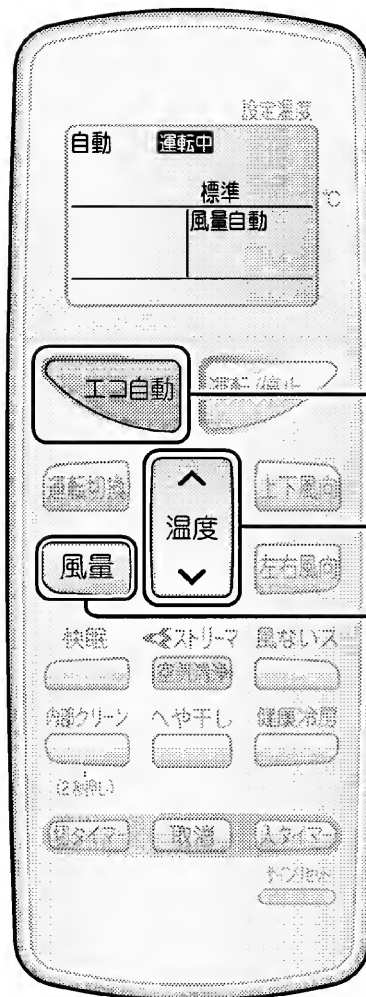
<比較条件(消費電力量は能力により異なります。)>

AN22MPSにおいて、エコ自動運転[(暖房)22℃(冷房)28℃の場合。633kWh]と冷暖房運転[(暖房)25℃設定(冷房)26℃の場合。866kWh]を日本工業規格(JISC9612)に準拠して比較。

<環境条件>

集合住宅(鉄筋)洋室、南向き
中階階、換気回数0.5回/h、
天井高さ2.4m/部屋容積23.8
(m³)相当。

- JISに基づき算出された期間消費電力量とは異なります。
- お好みに合わないときは運転モードを変えてください。
- 風量設定が「自動」のとき、除湿・冷房(エコ自動で選択された場合を含む)運転を開始すると、室内ユニットにこもったイヤなニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約30秒お待ちください。



エコ自動を押す。

- 運転ランプが点灯し、エコ自動運転を行います。

温度を変える

運転中に **温度**を押す。

温度設定	標準 -5℃ ~ 標準 +5℃ (※1)
------	-------------------------

(※1) 標準…室内、屋外温度から決定した温度

風量を変える

運転中に **風量**を押す。

風量設定	自動・しずか
------	--------

■ 風向を変えたいとき ▶12ページ

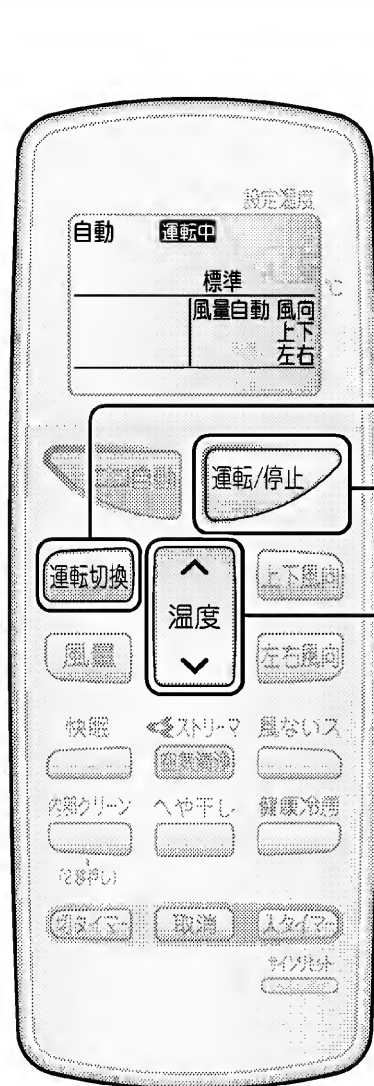
■ 停止したいとき

運転/停止を押す。

- 本体の運転ランプが消灯します。

運転のしかた (エコ自動・除湿・冷房・暖房・空清運転)

自分に合ったお好みの運転を選べます。

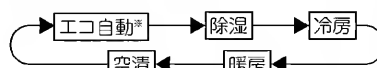


1

運転切換 を押し

運転モードを選ぶ。

- 押すごとに下記のように運転モードが切り換わります。

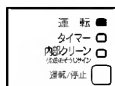


※リモコン表示は「自動」です。

2

運転/停止 を押し。

本体の運転ランプ(緑)が点灯



■風量・風向を変えたいとき

▶11, 12ページ

- 除湿運転の場合は風量設定は「自動」になります。風量変更はできません。

温度を変える

運転中に **温度** を押し。



運転モード	温度設定
エコ自動	標準 -5℃ ~ 標準 +5℃ (※1)
除湿	標準 -3℃ ~ 標準 (※2)
冷房	18℃ ~ 32℃ (おすすめ温度) 26℃ ~ 28℃
暖房	14℃ ~ 30℃ (おすすめ温度) 20℃ ~ 22℃
空清	温度は変えられません。

(※1) 標準…室内、屋外温度から決定した温度

(※2) 標準…除湿運転開始時の室内温度

■停止したいとき

運転/停止 を押し。

- 本体の運転ランプが消灯します。
- 次回 **運転/停止** を押すと前回と同じ内容で運転します。
(リモコンの電池を交換するまで、前回運転内容は消えません。)

エコ自動運転について

- エコ自動運転については9ページを参照してください。

暖房運転について

- 屋外温度が下がり、お部屋が暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。この霜取り運転(3~10分間)が終わると再び暖房運転を開始します。霜取りにより溶け出した水が室外ユニットの下に流れ出したり、湯気が白い煙のように見えることがありますが、異常ではありません。

除湿運転について

- 除湿運転時に、補助的に空気を暖めることで室内温度の低下を抑えながら湿気を取り除きます。(室内温度18℃以上で、屋外温度18℃以上の場合)
- 冷房運転から、除湿運転に変更した場合、一時的に湿度が上がる場合があります。
- 室内温度18℃未満では、暖房運転にて室内温度を上昇させる場合があります。
- 屋外温度18℃未満では、冷房と暖房を適切に制御して除湿運転を行います。
- お部屋の条件、在室人数、屋外温度によっては、室内温度が下がる場合があります。

ストリーマ空気清浄運転について

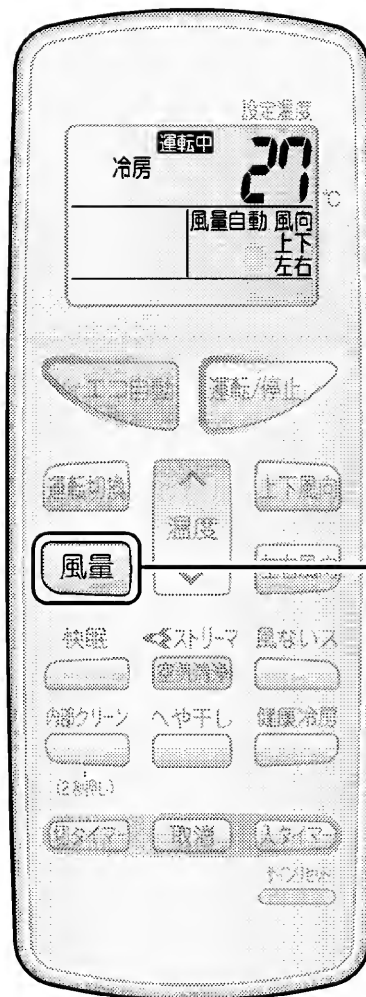
- 空清(ストリーマ空気清浄)運転については14ページを参照してください。

風量調節

上手な風量調節でより快適な風を。

風量調節について

- 「しずか」、「微」など少ない風量では、十分冷えない、暖まらない、湿度が下がらないことがあります。
- 風量設定が「自動」のとき、除湿・冷房（エコ自動で選択された場合を含む）運転を開始すると、室内ユニットにこもったイヤなニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約30秒お待ちください。



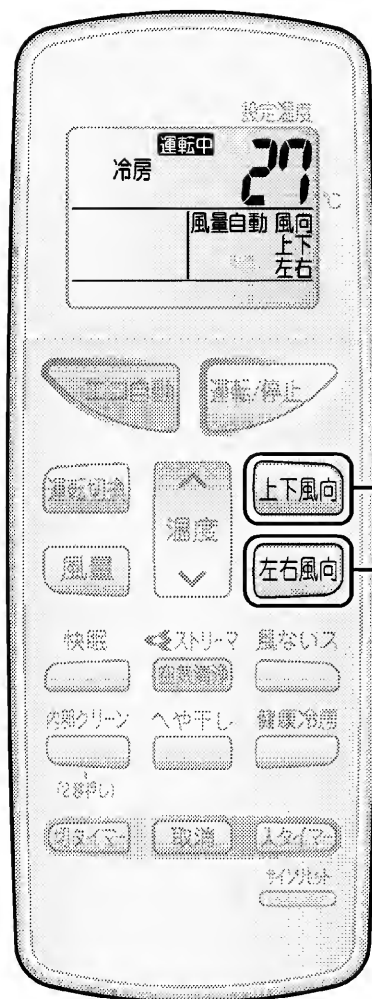
風量を変える

運転中に **風量** を押す。

運転モード	風量設定
エコ自動	自動・しずか
除湿	自動
健康冷房	
へや干し	
冷房	自動・しずか 微から強まで (5段階)
暖房	
空清	
快眠冷房	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 風量 </div>
快眠暖房	

風向調節

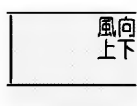
上手な風向調節でより快適な風を。



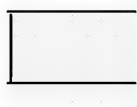
上下の風向を変える

運転中に

上下風向 を押す。



●フラップ(上下風向調節羽根)が自動で上下に動きます。

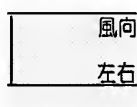


●**上下風向** を押した位置でフラップが止まります。

左右の風向を変える

運転中に

左右風向 を押す。



●ルーバー(左右風向調節羽根)が自動で左右に動きます。



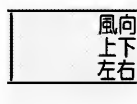
●**左右風向** を押した位置でルーバーが止まります。

上下左右気流にする

お部屋の空気を上下・左右に循環させ、温度ムラを少なくします。

運転中に **上下風向** を押し、

左右風向 を押す。



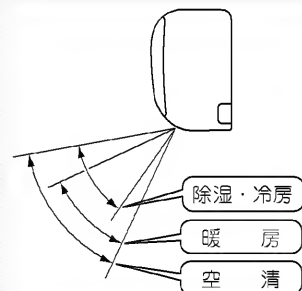
●フラップとルーバーが交互に動きます。

■取り消したいとき

上下風向 または **左右風向** を押す。

上下の風向調節について

- 上下の風向を固定する場合、冷房・暖房効果を高めるために、暖房運転時はフラップを下向きに、除湿・冷房運転時は水平に近い状態でご使用ください。
- フラップが自動で上下に動いているとき、その動く範囲は運転モードに応じて異なります。風向の設定可能範囲はおおよそ下図のような角度の範囲です。



立体気流について

- 立体気流にすると、下にたまりがちな冷たい空気、また天井付近にこもりがちな暖かい空気を上下、左右に循環させ、お部屋の温度ムラを少なくします。

お願い

風向調節は必ずリモコンで行ってください。無理に手で操作すると、正しく動かなくなることがあります。

お知らせ

- 室内温度が設定温度に到達し、室外ユニットが停止している間は、フラップとルーバーは停止します。
- 除湿・冷房運転時に下向きでフラップを停止したまま運転されると、露が付くのを防ぐために、約1時間後に自動的にフラップの角度が変わります。
- 上下の風向調節として風ないス運転をご使用頂くことができます。▶13ページ

風ないス運転

風向と風量を調節して、風が直接体にあたりにくくします。

風ないス運転について

- 空清運転、へや干し運転以外で使えます。

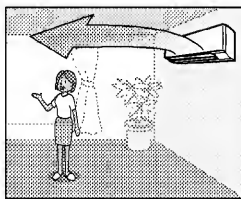
■フラップの向きと運転モード

フラップの向き

上向き

運転モード

除湿・冷房

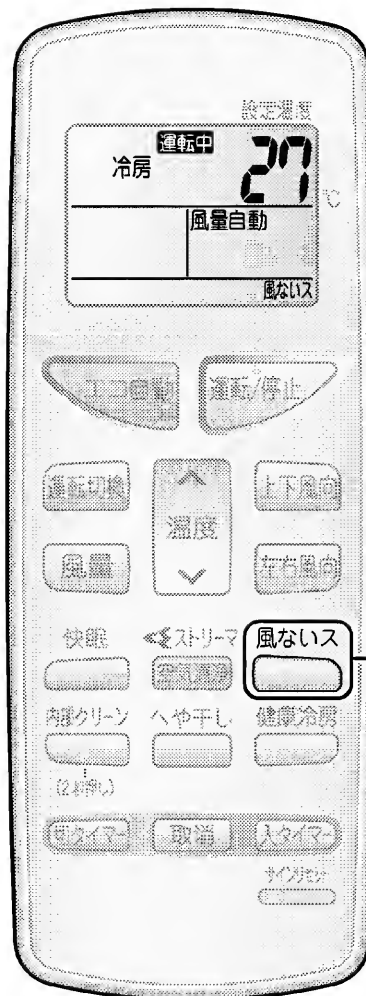
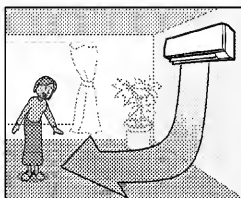


フラップの向き

下向き

運転モード

暖房



風ないス

を押す。



- 風ないス運転を行います。

- 風量設定は「自動」になります。

運転モード	風ないス運転
エコ自動	○
除湿	○
健康冷房	○
冷房	○
暖房	○
快眠冷房	○
快眠暖房	○
空清	—
へや干し	—

運転のしかた

■取り消したいとき

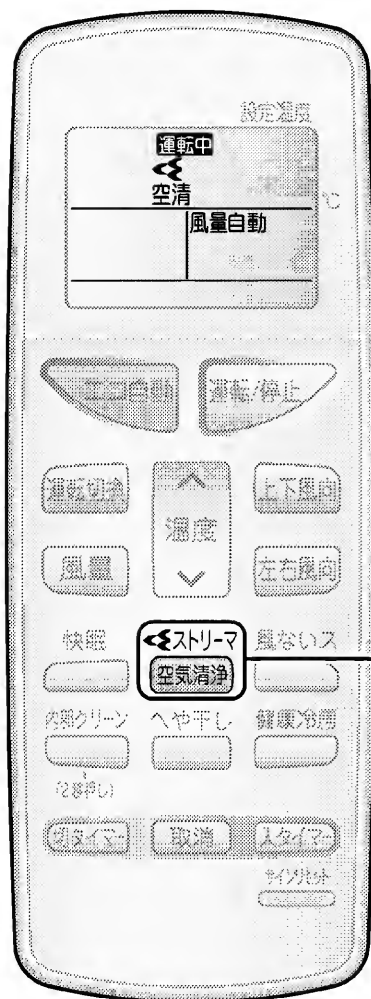
風ないス

をもう一度押す。

- フラップが風ないス設定前の位置まで移動して停止します。

ストリーマ空気清浄運転

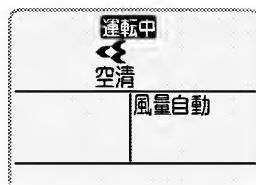
お部屋の空気をきれいにします。



単独でストリーマ空気清浄運転をする

停止中に

◀ストリーマ
空気清浄▶を押す。

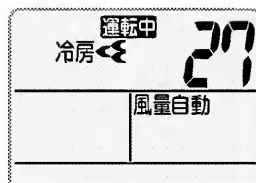


ストリーマ空気清浄運転を行います。

他の運転をしながらストリーマ空気清浄運転をする

運転中に

◀ストリーマ
空気清浄▶を押す。



◀が点灯します。

現在の運転を行いながら、ストリーマ空気清浄運転を行います。

ストリーマ空気清浄運転について

- ストリーマ放電のエネルギーと光触媒集塵・脱臭フィルターにより、お部屋の空気をきれいにします。
- 送風運転としても使えます。

お知らせ

- ストリーマ空気清浄単独運転中は、温度は変えられません。
- ストリーマ放電とは酸化力の強い高速電子を室内ユニット内に発生させ、ウイルスやアレル物質を抑制・除去する機能です。(高速電子は、室内ユニット内で発生しますので安全です。)
- ストリーマ放電の「シュー」という音がしますが、異常ではありません。
- ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり健康に支障はありません。